

## 情報公開文書

研究の名称	気管支喘息および慢性閉塞性肺疾患（COPD）増悪における診察担当者による診療実態を評価する観察研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	岡澤成祐
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2015年1月1日以降、研究期間内に気管支喘息および慢性閉塞性肺疾患（COPD）増悪で第一内科に入院された患者さんが対象です。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 気管支喘息の治療薬としてあたらしい吸入薬や生物学的製剤が使用可能になり、喘息の増悪で入院することが減ってきています。当院の初期臨床研修医や内科専攻医は気管支喘息の経験が求められていますが、入院加療のみでは、増悪時の外来初診対応が十分に学べない可能性があります。このため当科での気管支喘息あるいはCOPD増悪で入院された症例の臨床経過を解析することで、新たな教育体制を構築することを目的としています。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 診療録から臨床データを集計し、気管支喘息もしくはCOPD増悪で入院された患者さんの入院時の状況、治療方針、有害事象、転帰を後方視的に検討します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日から2025年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 呼吸器学会、学会誌などで研究結果を公表します</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	研究対象者の年齢、性別、喫煙歴、採血（IgE、好酸球など）、呼吸機能検査、画像所見、診察者記録、入院後経過、治療薬、転帰、診療担当チームなどを診療録から取得します。情報を取得した後は、氏名、診療録ID等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで匿名化を行います。他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系 内科学（第一） 助教 岡澤成祐
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系 内科学（第一） 助教 岡澤成祐
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-2281（内 7287） FAX 076-434-5025 E-mail okazawas@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系 内科学（第一） 助教 岡澤成祐</p>

